

±0

Dehumidifier D010

除湿機 D010
XQJ-D010

取扱説明書（保証書付）

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書（保証書付）はいつでも見るができる場所に必ず保管してください。

⚠ 警告



この製品は日本の法令に則り設計・製造され、日本の法令に適合していることを確認しておりますので、日本国内において安心してお使いいただくことができます。しかし、日本以外の国の法令については未確認であり、各国で販売する為に必要な認証の申請も行っておりませんので日本以外で販売行為をすることは、その国の法令違反となります。万一、日本以外の国で使用した場合、使用者の身体的若しくは物的な損害を引き起こす重大事故が発生する可能性がありますので絶対に使用しないで下さい。また、日本以外で使用された場合、いかなる質問にもお答えできませんし、消耗部品の販売やアフターサービスについても一切できません。

⚠ WARNING



This product has been designed and manufactured in accordance with Japanese laws and ordinances, and conforms to said laws and ordinances; as such, it can safely be used in Japan. However, authentication has not been carried out regarding this product for countries outside Japan; as such, under the laws and ordinances of other countries, sales of this product are illegal. Using this product outside Japan may result in serious accidents causing material damage and/or physical injury to the user, please do not use this product in countries outside Japan. We are unable to answer questions regarding use of this product outside Japan, and are further unable to conduct sales of consumable components for the product and provide after sales service for products used outside Japan.

⚠ 경고



이 제품은 일본의 법령에 의거 일본 규격 기준을 준수하여 설계·제조되어, 일본 국내에서 안심하고 사용하실 수 있습니다. 그러나 일본 이외의 국가 법령에 대해서는 미확인이며, 각국에서 판매하기 위해 필요한 인증 신청도 하고 있지 않으므로, 일본 이외에서 판매행위를 하는 것은 그 국가의 법령 위반이 됩니다. 만일 일본 이외의 국가에서 사용한 경우, 사용자의 신체 또는 재산상의 손해를 일으키는 심각한 사고가 발생할 수 있으므로, 절대 사용하지 마십시오. 또한 일본 이외에서 사용된 경우 어떠한 질문에도 대답하지 않으며, 소모 부품의 판매 및 애프터 서비스에 대해서도 일절 불가합니다.

⚠ 警告



本产品根据日本的法律法规制造，符合日本的法律和法规，用户可以在日本安全使用。但是，本产品没有申请除日本以外的其他国家和地区销售所需的认证，在日本以外的其他国家和地区进行销售属于违法行为。如果用户在日本以外的其他国家，请严禁使用本产品，如违规使用导致的用户身体伤害等严重事故，我们不承担法律责任。另外，在日本以外的其他国家和地区使用本产品，我们将不提供消耗品的任何销售或售后服务。

⚠ 警告



我們已確認此產品是根據日本法律法規設計和製造的，並符合日本法律和法規，因此您可以在日本安全可以使用。但是，除日本以外的國家的法律未經確認，我們沒有申請在各個國家進行銷售所需的認證，因此在日本以外的地區進行銷售行為違反了該國的法律。如果您在日本以外的國家，請不要絕對使用，因為它可能會導致嚴重事故，導致用戶身體或物理損壞。另外，在日本以外的地區使用時，我們不能回答任何問題，我們不能做消耗品的任何銷售或售後服務。

もくじ

安全に正しくお使いいただくために ……	1-3	お手入れのしかた ……	11-12
各部のなまえ ……	4-5	知っておいていただきたいこと ……	13
使いかた ……	6-7	仕様 ……	14
排水のしかた ……	8	故障かな?と思ったら／緊急の対応方法 ……	15
連続排水のしかた ……	9	アフターサービスについて／	
フレキシブルダクトの使いかた ……	10	お客様ご相談窓口のご案内 ……	16
		保証書 ……	裏表紙

取扱説明書・保証書には製品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している形名の()内の記号が色記号です。

安全に正しくお使いいただくために 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告 : 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意 : 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

 は、してはいけない 「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止
	 接触禁止	 ぬれ手禁止
	 水場での使用禁止	 水ぬれ禁止
 は、必ず実行していただく 「強制」の内容です。	 必ず行う	 さし込みプラグを抜く

⚠ 警告

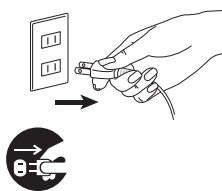
次のような人は絶対に使用しないよう、周囲の人が特に注意すること

乳幼児、皮膚感覚の弱い人、ご病人、自分で操作できない人、深酒をされた人、疲労の激しい人、眠気をさそう薬（睡眠薬・風邪薬など）を服用した人などのご使用は絶対に行わないでください。



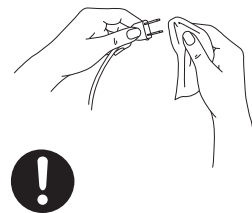
お手入れ時や長時間使用しないときは、必ずさし込みプラグを抜く

不意に作動してけがや感電、または火災の原因になります。

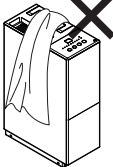
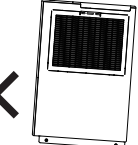
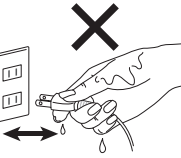
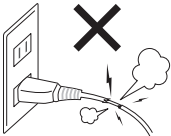
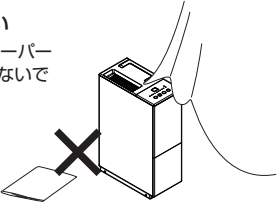
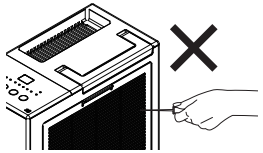


定期的なさし込みプラグの清掃を行う

ほこりがたまってると湿気などによる絶縁不良などをおこし、火災の原因になります。



⚠ 警告

本体に衣類やふとんなど、物をかけない 通気口部分を塞ぐと発熱や火災、故障の原因になります。  	交流100V以外では使用しない 直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります。  	高所や不安定な場所では使用しない 転倒するとかげの原因や本体が故障します。  
水につけたり、水をかけたりしない 感電・ショートのおそれがあります。  	異常時(こげくさい)などは運転を停止して、さし込みプラグをコンセントから抜く 火災・感電・けがの原因になります。 ±0カスタマーサポートセンターへご連絡ください。 (☎ 16 ページ)  	温室や飼育室など人のいない場所で使用しない 予測できない事故が発生する可能性があります。 
浴室や濡れた場所、室外で使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。  	ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない 感電やけがをすることがあります。  	改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。 ±0カスタマーサポートセンターへご連絡ください。 (☎ 16 ページ) 
電源コードやさし込みプラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みがゆるい時は使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。  	可燃物の近くで使用しない カーテンや衣類、ティッシュペーパーなどの可燃物の近くで使用しないでください。 火災の原因になります。  	
製品の隙間等に指や異物(針金、ピンなど)を入れない 感電やけが、故障の原因になります。  	電源コードを破損させたり、無理な方向に引っ張ったり、加工しない(無理に曲げる・引張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟み込むなど) 電源コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。  	

⚠ 注意

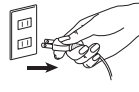
さし込みプラグはコンセントの奥まで
しっかり差込む
感電や火災の原因になります。



さし込みプラグを抜くときは、電源コ
ードを持たずに必ずさし込みプラグを
持って引き抜く



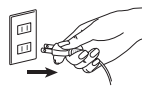
感電やショート
による発火を
防ぐためです。



さし込みプラグを抜くときは、必ず
電源を「OFF」にする
感電・ショート・故障の原因になります。



外出時や長時間使用しないときは、
必ずさし込みプラグを抜く
火災の原因になります。



保管される時は製品を横にしないで
ください。
故障の原因になります。



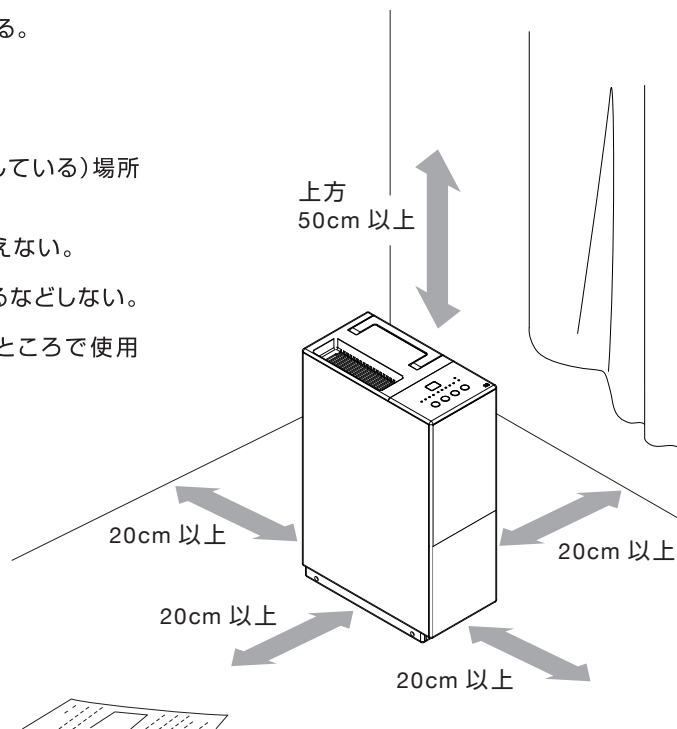
持ち運ぶ時は必ず運転を停止し、
タンクの水を抜く
水濡れや感電、火災の原因になります。

上に乗ったり、座ったり、寄りかかた
りしない
けがや破損・故障の原因になります。



使用上の注意

- 右図のように周囲から離して使用する。
周囲20cm 以上、上方50cm 以上
- 不安定な場所で使用しない。
- 湿気、ほこり、油の多い(または浮遊している)場所
で使用しない。
- 倒したり、落としたり、強い衝撃を加えない。
- 本体の上に腰をかけたり、物をのせるなどしない。
- 上方からの落下物のおそれのないところで使用
する。
- 取っ手以外を持って運ばない。



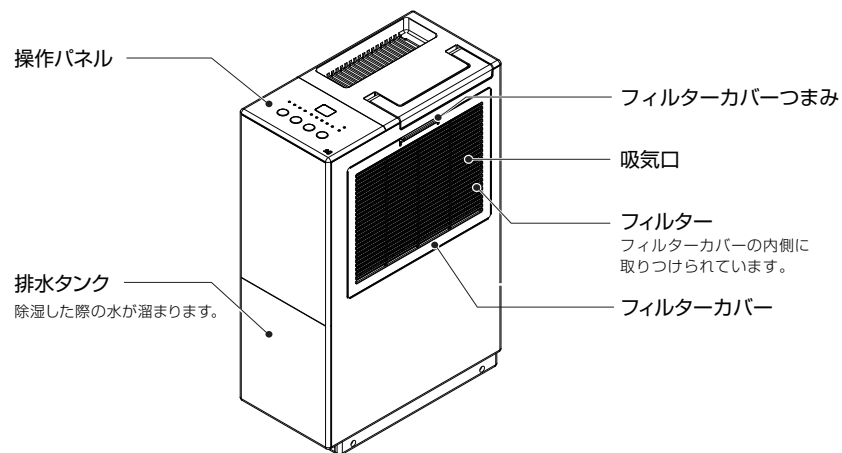
⚠ 危険

- 乳幼児など、予測危険を理解出来ない人の単独使用は危険です。やむをえず離れるときには電源を
切り、さし込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 図に示す距離が保てても、屋外や自動車内などの特殊な場所での使用はおやめください。

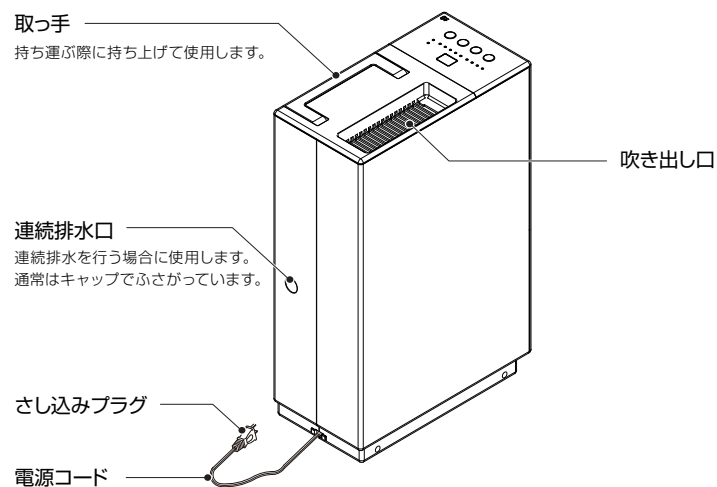
各部のなまえ

本 体

正 面



背 面

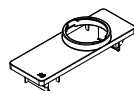


付 属 品

連続排水用エルボ
連続排水を行う場合に使用します。
お客様でご用意するホースと本体
をつなぎます。



ダクトベース
フレキシブルダクトと本体を
接続します。

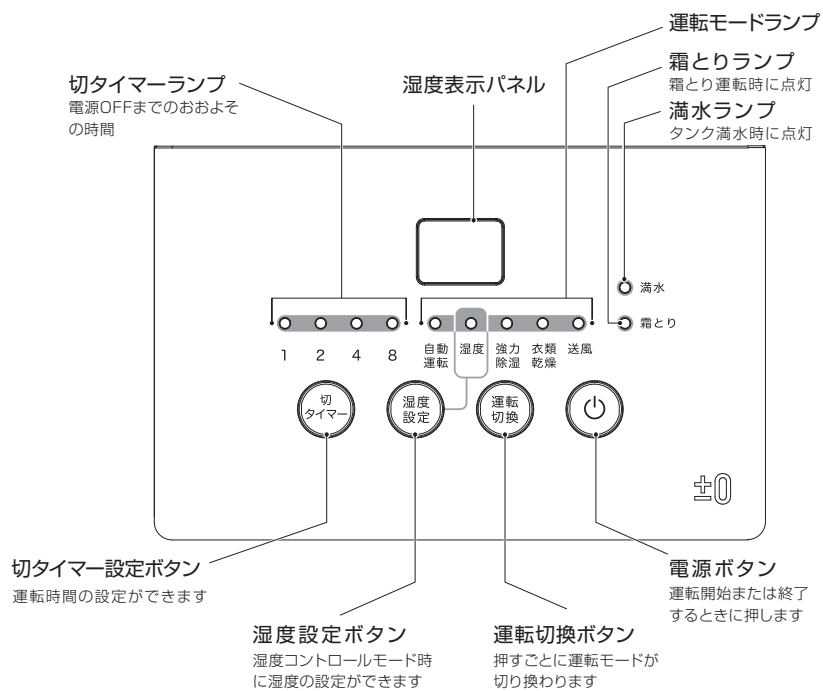


フレキシブルダクト
本体吹き出し口から出る除湿
された風の向きを変えます。



各部のなまえ

操 作 パ ネ ル



使いかた

※ 初めてお使いになる前に、排水タンクを取り出してフロートの上の警告テープを取りはずしてください。

その後本体に取り付けてください。

※ 排水タンクが定位置に確実にセットされているかを確認してください。

1. さし込みプラグをコンセントにさし込みます。

2. 電源ボタンを押して運転を開始します。

- 運転切換ボタンを押すごとに「自動運転」→「湿度」→「強力除湿」→「衣類乾燥」→「送風」の順に運転モードが切りかわり、選択されている運転モードの運転モードランプが点灯します。

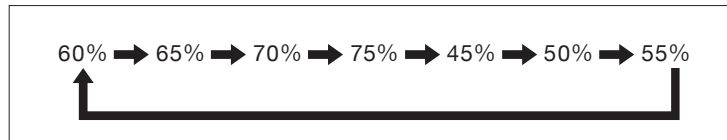


自動運転

- 電源を入れると電源ランプと湿度表示が点灯し、自動的に「自動運転」に設定されます。この「自動運転」のときは、周囲の湿度状況に応じて運転状態が自動的に切りかわります。
周囲の湿度が50%を超えているときは、電源ボタンを押してから約3分後に除湿を始めます。
(ただし、さし込みプラグをコンセントにさし込んでから3分以上経っていた場合は、直ちに除湿を始めます。)
周囲の湿度が50%以下の場合は送風運転となります。

湿度設定

- 「湿度」モードのときに湿度設定ボタンを押すと、周囲の湿度を設定できます。
設定値は 60%→65%→70%→75%→45%→50%→55% の順に切りかわります。
排水タンクが満水になると運転を停止します。(☞ 8 ページ)



- 設定した湿度より周囲の湿度が高いときは除湿を始めます。
設定した湿度より周囲の湿度が低いときは送風運転となります。
- 湿度表示パネルは湿度設定ボタンを押してから4秒経過すると、湿度表示パネルの表示が点滅した後、現時点の周囲の湿度に戻ります。湿度が高い場合、または低い場合は以下の表示となります。
湿度が80%より高いとき：表示パネルに「HI」と表示されます。
湿度が40%より低いとき：表示パネルに「LO」と表示されます。

強力除湿

- 周囲の湿度に関係なく、連続して除湿運転を行います。
排水タンクが満水になると運転を停止します。(☞ 8 ページ)

使いかた

衣類乾燥

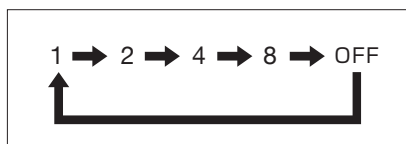
- 強風で連続除湿運転を行い、2 時間後に自動的に電源が切れる設定になります。
「衣類乾燥」モードはクローゼット内や小さなスペースでのご使用に適しています。
※排水タンクが満水になると、2 時間経過していなくても運転を停止します。(☞ 8 ページ)

送 風

- 除湿はせず連続でファンだけが回る送風運転を行います。

4. 切タイマー設定

- 自動的に電源が切れる時間を 1、2、4、8 時間の 4 つから設定できます。
時間の経過とともに、切タイマーランプの点灯も変化していきます。



5. 運転停止

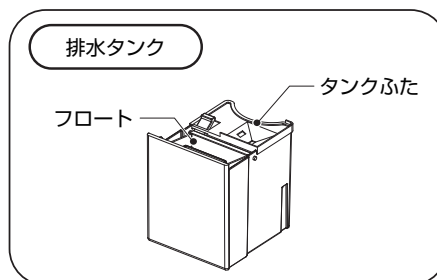
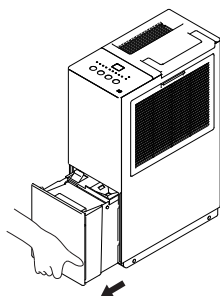
- 運転中に電源ボタンを押すと、運転を停止します。
ただし除湿運転が 6 分を超えている場合、電源ボタンを押してもすぐには運転を停止しません。
この場合電源ボタンを押すと送風運転モードランプが点滅し、除湿機内部の湿度が高まり過ぎないようにするためファンが回り続け、約 5 分後に自動的に電源が切れます。(カビ除去モード)
※自動的に電源が切れるまでさし込みプラグをコンセントから抜かないでください。

排水のしかた

排水タンク内に除湿した水が 3.1 リットルたまると、自動的に運転が停止して満水ランプが点灯しますので、タンク内の水を捨ててください。

1. 排水タンクを取り出す

タンクの下部の溝に指を入れて、静かに引き出します。



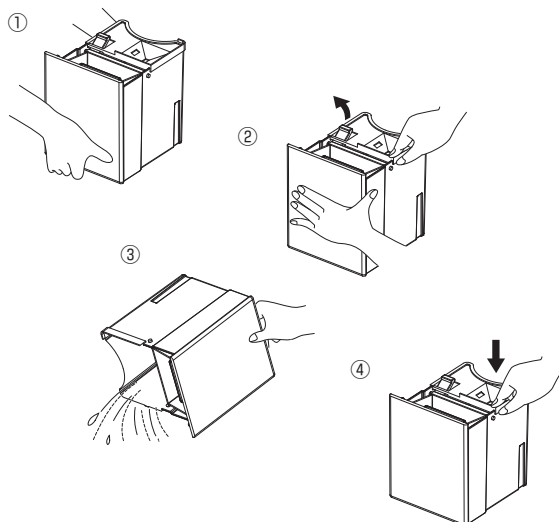
2. たまった水を捨てる

① 排水タンクを持ち運ぶときは、タンク内の水がこぼれないように両手で持ってください。

② タンクふたを取り外して水を捨てます。

③ 水を捨てるとき、フロート内に水分が残っていると満水自動停止装置が正常に作動しませんので、水分を完全にふき取るようにしてください。

④ タンクふたを元の位置に取り付けます。



3. 排水タンクをセットする

排水タンクを本体の元の位置にセットします。

正しくセットされると満水ランプが消えて元の運転状態に戻ります。

⚠ 注意

- 満水で運転が停止したときは、機器内部に残った除湿水がしたり落ちてくる場合がありますので、運転停止後すぐに排水タンクを取り出さないようにしてください。
- 本機を移動させるときは、排水タンク内の水が機器内部を濡らしたり、床にこぼれたりしないようにするために、まず運転を停止してタンクにたまった水を捨ててから行ってください。
- 低温状態では機器内部の除湿水が霜になりやすくなるため、排水タンク内に除湿水が落ちていかない状況が起こる場合がありますが、故障ではありません。
- 排水タンクにたまった水は飲料用、飼育用などには使用できません。健康を害するおそれがあります。

連続排水のしかた

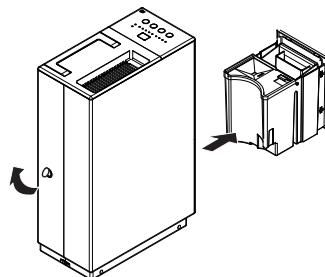
排水ホースを取り付けることにより連続排水ができます。

※ 排水ホースは内径 12mm～15mm、外径 16mm 以下のホースをお客様で自身でご用意いただく必要があります。

連続排水を行うときは、次のように操作してください。

⚠ 警告 誰も見ていない状態で長期間ご使用になる場合、この方法でご使用しないでください。

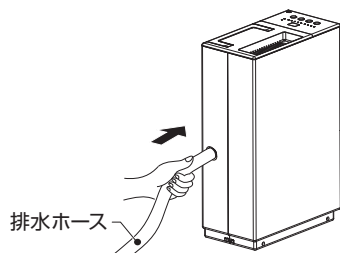
1. 排水タンクを取りはずし、タンクの反対側にある
連続排水口のゴムキャップをはずしてください。



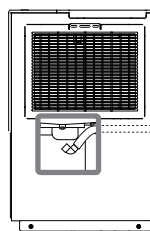
2. 排水ホースを連続排水口に通して、排水用エルボを排水ホースに取り付けてください。

① 連続排水口から排水ホースを通します。

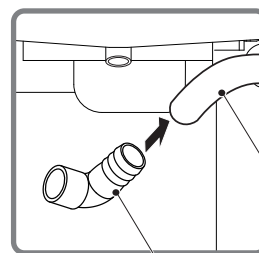
② 排水用エルボに排水ホースを取り付けます。



エルボ取り付け部分透視図



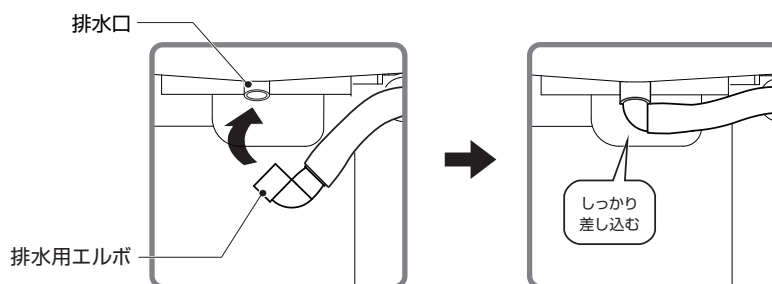
内を拡大



排水ホース

排水用エルボ

3. 排水用エルボを排水口にさし込みます。



4. 排水タンクを元の位置に戻します。

排水タンクをきちんとセットしないと運転できません。

⚠ 注意

除湿水がきちんと流れ出るように排水ホースの排水口をつまらせないようにしてください。



排水ホースには必ず先下りの勾配をつけます。



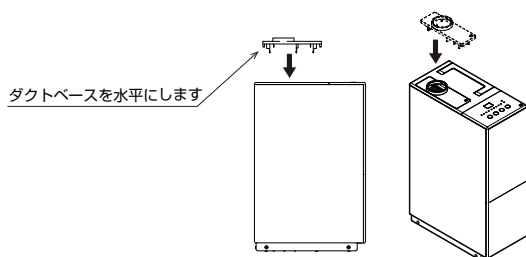
途中を曲げたり、排水ホースの先を水の中につけたりしないでください。

フレキシブルダクトの使いかた

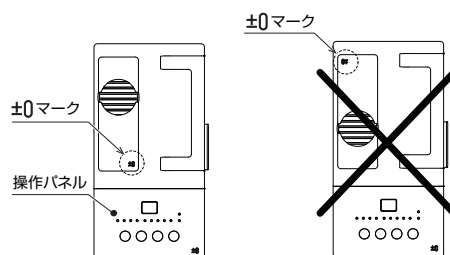
付属品のフレキシブルダクトを本体に取り付けることにより、除湿された風を任意の方向に向けて吹き出すことができます。

1. ダクトベースを本体吹き出し口に取り付けます。

±0 マークが操作パネル側に来るように本体に取り付けます。※このとき水平にすると簡単に取り付けできます。

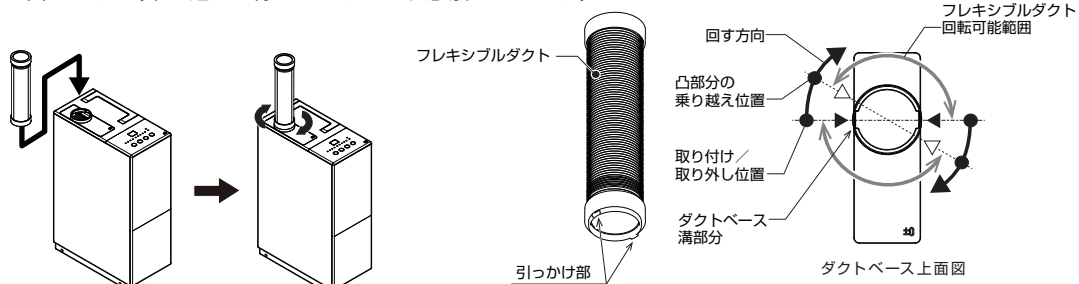


ダクトベースの取付け向き



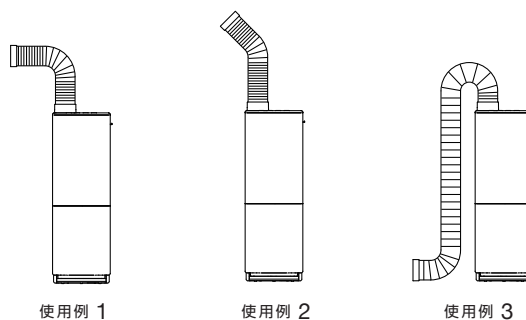
2. フレキシブルダクトを取り付けます。

フレキシブルダクトの 2 つの引っ掛け部をダクトベースの溝 (図の▲ 印部) にはめ込み、時計回りに回します。ダクトベースの内側には外れ防止の凸部分が有り (右図の△ 印部)、これを乗り越える様に少し力を入れてさらに時計回りに回します。(乗り越える際にカクッという感触があります)



3. フレキシブルダクトの向きや長さを調整します。

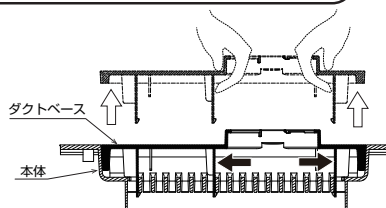
フレキシブルダクトを伸ばしたり曲げたりして風を向きたい方向に向きや長さを調整します。



4. 外しかた

- ① フレキシブルダクトを反時計回りに、凸部分を越えて止まるまで回し、持ち上げて外します。
(2. の図の取り付け／取り外し位置まで回して外します)
- ② ダクトベースは穴から指を入れて、右図の ← → 部を押して上にずらします。外しづらいときは前後左右に動かしながらずらすと本体から外れます。

ダクトベース取付け状態断面図



お手入れのしかた

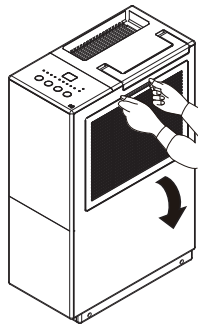
長くお使いいただくために、定期的に機器をチェックして、お手入れを行ってください。

お手入れをされるときは、電源ボタンを押して電源を切り、さし込みプラグをコンセントから抜いてから行ってください。

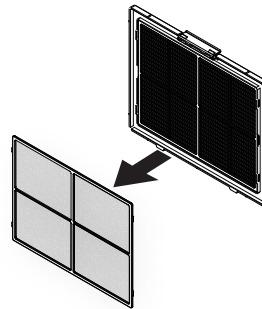
フィルターのお掃除 フィルターにほこりやちりなどがたまると、除湿能力が低下したり、故障の原因となります。2週間に1回程度で掃除してください。

1. フィルターを取りはずします。

① フィルターカバーを本体からはずします。



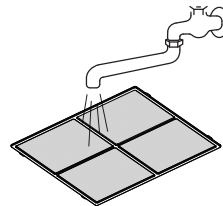
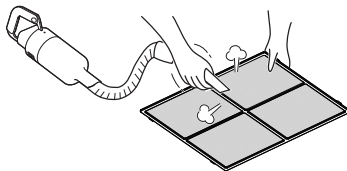
② フィルターカバーからフィルターを取りはずします。



2. フィルターのほこりを掃除機などで吸い取ります。

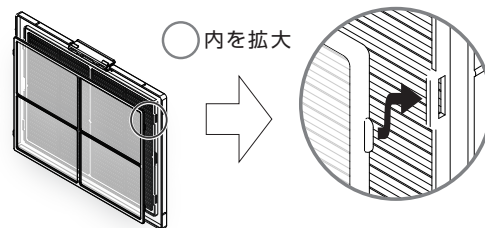
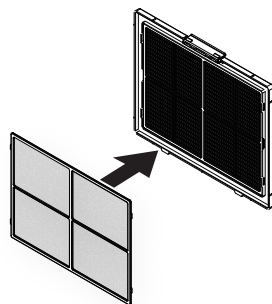
掃除機で吸い取るときは、ほこりが付いた面を上にします。

汚れがひどい場合は、ほこりが付いた面を下にして軽く水で洗い流し、日かげで干して乾燥させてください。



3. フィルターを元の位置に取り付けます。

フィルターの突起部をフィルターカバーの穴（4箇所）にはめ込みます。



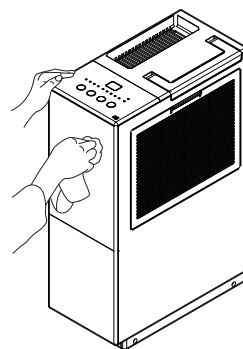
⚠ 注意

- フィルターを 40℃ をこえる水で洗ったり、日光のあたるところに長時間放置しないでください。フィルターが変形することがあります。
- フィルターを掃除した後は必ず元の位置に戻してください。ほこりが内部に入り込んで故障の原因になります。

お手入れのしかた

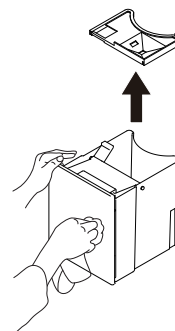
本体のお手入れ

1. めるま湯（40℃以下）または中性洗剤を含ませた、やわらかい布でふきます。
2. 中性洗剤を使った後は、必ずきれいな水でもう一度水ぶきします。
3. 本体内部に水が入ると絶縁不良やサビなどの原因となりますので、本体をふくときは布をできるだけ固くしぼってください。
4. 次のものは使用しないでください。傷、変形、変色、ひび割れなどの原因となります。
シンナー、ベンジン、アルコール、石油、衣料用粉末洗剤、みがき粉、アルカリ性洗剤、熱湯、酸性溶液、たわしなど。
5. 化学薬品を含んだ布でこすったり、長時間接触させたままにすると、傷がつく恐れがありますので、ご注意ください。



排水タンクのお手入れ

1. 本体から排水タンクを取り出しタンクふたを外して、タンク本体とタンクふたを本体のお手入れと同じように行います。
※ フロートは取り外さないでください。故障の原因となります。
※ 空気中の汚れが除湿水に溶け込むことがあり、タンクが黒ずむことがあります。
2. タンクふたを取り付けて排水タンクを本体にセットします。



長期間使用しないときは

- 排水タンク内に残っている水をすべて捨てて、タンクをきれいに拭いてください。
- さし込みプラグをコンセントから抜いて、電源コードを結束バンドなどで束ねてください。
- 吸気口、フィルターカバー、フィルターを掃除してください。
- お手入れのあと、お買い上げ時の箱に入れるか、ほこりが入らないようにポリ袋などを被せて、湿気の少ない場所に保管してください。
- 電源コードはポリ袋に入れてください。発砲スチロールに触れると電源コードが傷む場合があります。

⚠ 注意

- ※ 本機は立てた状態で保管してください。横に倒した状態で保管すると故障の原因となります。

知っておいていただきたいこと

1. 適用温度範囲

室温が5°C～35°Cの範囲でお使いください。

室温が35°Cを超えると、内部機器の温度が上がり、保護機能が働いて運転が停止することがあります。

室温が5°Cより低い場合、除湿した水の凍結防止のため、除湿せずに送風運転となります。

2. 運転中は室温がやや上昇します。

本機は運転時に熱を発して暖かい風を出す構造なので、室温が1～2°C程度上がります。また、冷房の機能はありません。

3. 除湿量は室内の温度、湿度に応じて変化します。

室内の温度や湿度により除湿量は変化します。特に温度の低くなる冬期は除湿量が減少します。

4. 霜とり運転

運転時に霜とりランプが点灯することがあります。

これは、室温が15°C以下になると内部機器に霜が付くことから、霜とりを行っているためで、故障ではありません。

霜とりの頻度は室内の温度と湿度によって異なりますが、およそ30分間につき10分間程度で霜とり運転を行います。

5. 再運転まで約 3 分間待つ必要があります。

運転停止から電源ボタンを押して電源を「入」にすると、約3分間除湿運転をしますが、機器の性能を保護するためのものであり、故障ではありません。

6. 除湿機の冷媒について

本機には冷媒としてフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため、廃棄等に当たっては、冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法に従って廃棄してください。(☞ 14ページ)

仕様

形名	XQJ-D010
定格電圧	100V
定格周波数	50Hz / 60Hz
除湿方式	コンプレッサー式
機能種類	B 形 (※1)
定格消費電力	209 / 228W
定格除湿能力	8.0 / 9.2 L/日 (※2)
冷媒種類	R134a
冷媒量	155g
排水タンク容量	約 3.1L で自動停止
製品質量	約 10kg
コード長	約 1.8m
外形寸法	高さ 506mm× 幅 171mm× 奥行 333mm

※1: JIS C 9617 で規定された低温性能で A 形は 18℃、B 形は 5℃で保証されています。本機は B 形となり、冬期や気温の低い場所でも除湿性能を発揮できます。

※2: 室温 27℃、湿度 60%を維持し続けたときの 1 日あたりの連続運転時の除湿量です。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次にことをお確かめください。

症状	確認してください
電源ボタンを押しても運転しない	①排水タンクが正しくセットされていますか？（☞8 ページ） ②排水タンクが満水になっていませんか？（☞8 ページ） ③さし込みプラグはきちんとさし込まれていますか？ ④ご家庭のブレーカーのスイッチが「切」になっていたり、 ヒューズが切れていたりしませんか？ ⑤停電ではありませんか？
除湿量が少ない	①フィルターがほこりなどでふさがっていませんか？（☞11 ページ） ②吹き出し口、吸気口がふさがっていませんか？ ③室内の温度、湿度が低すぎませんか？（☞13 ページ）
湿度がなかなか下がらない	①室内のスペースが広すぎませんか？ ②ドアや窓を頻繁に開け閉めしていませんか？ ③室内に水蒸気を出すものがありますか？
音がうるさいとき	①除湿機が正しく置かれていないためにがたついていませんか？ ②床は不安定ではありませんか？ ③フィルターが目詰まりしていませんか？（☞11 ページ）
風が出てこない	①フィルターがふさがっていませんか？（☞11 ページ） ②異物が入ってファンが回らなくなっていないですか？

- お客様の除湿機が正常に運転しないときは、上記の各項目をまずチェックしてみてください。
それでも故障が直らないときは、お客様ご自身で分解修理はされずに、±0 カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

緊急の対応方法

- 製品から煙や火が出たときは、すみやかにさし込みプラグをコンセントから抜いて、ご使用を中止して ±0 カスタマーサポートセンターにご相談ください。

アフターサービスについて

保証書

- 保証書は必ず「お買い上げ日・取扱販売店名」など所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、お買い上げ販売店からお受け取りいただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

- 保証保証期間中の修理…保証書の記載内容により、**±0** カスタマーサポートセンターが修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後、**8年**保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、**±0** カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

※製品に異常のある場合に、お客様ご自身で修理されたり手を加えたりすることは大変危険です。

絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は下記へご連絡ください。

本製品の使いかた、故障や部品のご購入に関するご相談は…

±0 カスタマーサポートセンターへ



0570-01-5380

受付時間：月～金曜日 10～17時

※祝日、年末年始および弊社休業日を除きます。

メールでのお問い合わせ：<https://www.plusminuszero.jp/support/>

呼び出し音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

(注) なお、上記番号はPHSではご利用いただけません。おそれいりますが、一般の電話か携帯電話をご利用ください。

消耗品・別売品のご購入は下記オンラインストアをご利用ください。

±0 オンラインストア

<https://www.plusminuszero.jp>

(注) 一部の商品は送料が別途かかる場合があります。



MEMO



±0 保 証 書

持込修理

品名	除湿機 D010	形名	XQJ-D010	取 扱 販 売 店 名・住 所・電 話 番 号
お 客 様	お 名 前 ふりがな 様			
	ご 住 所 〒 番 ()			
保証 期間	お買上げ年月日			

この保証書は、本書記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、±0 カスタマーサポートセンターに修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買上げ年月日、販売店名などの記入漏れがありますと無効です。記入のない場合は、お買上げの販売店にお申し出ください。ご転居、ご贈答品などでお買上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、16 ページに記載しております、±0 カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

＜ 無 料 修 理 規 定 ＞

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には ±0 カスタマーサポートセンターが無料修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - お買上げ後の取付場所の移動、または落とされた場合などによる故障・損傷。
 - 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - 取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用したときの故障または損傷。
 - 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合などによる故障・損傷。
 - ご使用後のキズ・汚れ・変色および保管上の不備による損傷。
 - 消耗部品の交換・仕様変更など。

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

- 個人情報の取扱いについて
本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買上げの販売店、または ±0 カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理または修理用性能部品の保有期間につきまして、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

発売元 プラマイゼロ株式会社

〒104-0031
東京都中央区京橋 2 - 1 - 3
京橋トラストタワー 8F
<https://www.plusminuszero.jp>

© PLUS MINUS ZERO CO.,LTD. 2019
発行年月 2019年4月